

GRM Lecture Series 2014

同志社大学大学院

博士課程教育リーディングプログラム—複合領域型（多文化共生社会）—

Advanced Doctoral Program in

Global Resource Management



【アフリカの奇跡 ルワンダの現状と課題】 — 現地の声から —

2014年度初回のGRMレクチャーシリーズは、経済発展著しいアフリカのルワンダから、持続可能な環境開発等をテーマに現地報告します。



講師：三戸 俊和 (みととしかず)氏

1996年に当時の環境庁に入庁。2001年からは政府の留学制度でカナダに留学（ウォータールー大学で応用環境学修士号取得）。帰国後、外来生物法の制定や、内閣官房で気候変動問題やアスベスト問題などの全政府の環境施策の調整に関わる。2007年からはJunior Professional Officerとしてルワンダの国連開発計画へ。2009年秋に環境省、国連ともに辞職し、その後は環境コンサルタントとしてルワンダで活動し、首都キガリ市の廃棄物処分場の改善などに貢献。i-Wind Consulting Ltd.の副代表であるとともに、ルワンダ住宅局でアスベスト除去に関するInternational Technical Advisorとして勤務中。また、2013年10月より、京都大学地球環境学舎の博士後期課程の学生（ルワンダ政府のリーダーシップと持続可能な開発が研究テーマ）となる。

講師：三戸 優理 (みとゆり)氏

カナダ・ウォータールー大学応用環境学修士課程終了後、グリーン購入ネットワーク、環境コンサルタントとして勤務後、2007年7月よりルワンダへ。植林とバイオ燃料の実証実験プロジェクトをはじめ、収穫後廃棄物となったバナナの幹からとれる繊維を活用し、織物やテキスタイル化を目指すバナナ繊維プロジェクト、日本へのルワンダ伝統バスケット輸出ビジネス構築（RuiseB）などのコーディネーションを経て、2011年末に、環境開発にかかわるコンサルタント業務、工芸品の開発・販売・輸出、農業投資等を行うi-Wind Consulting Ltd. を立ち上げ、現 Managing Director を務める。



2014年 4月11日（金）

時間
Time

15:00～16:30

場所
Venue

同志社大学 烏丸キャンパス
志高館1階 SK119



●問い合わせ先：高等研究教育課 TEL：075-251-3259 E-mail：ji-grmld@mail.doshisha.ac.jp

[主催] 同志社大学高等研究教育機構／同志社大学大学院
グローバル・スタディーズ研究科／同志社大学大学院理工学研究科



同志社大学
Doshisha University